

Multi-Security System

入室管理システム

SS-110K

情報キオスク端末使用モデル

**SKR Technology**

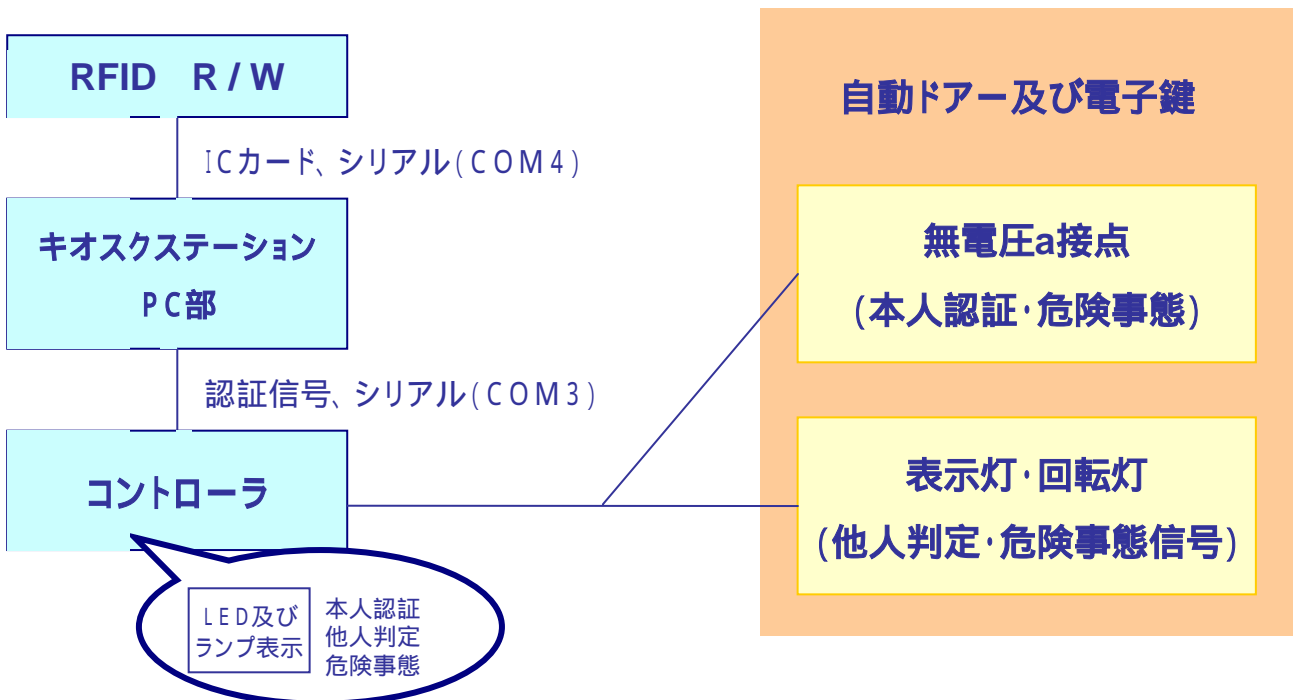
# ．ニーモニクガード入室管理システムの概要

## 1. 製品の概要

本システムは、SKRテクノロジー社とニーモニクセキュリティ社が共同開発した入室管理システムで、ICカードと可視化フィルムなしでは画面表示を見ることの出来ないセキュアードディスプレイにニーモニクガードを組み合わせることにより、確実な本人確認を行った上で入室が可能となる高性能・高精度の本人認証システムです。



## 入室管理システム構成図及び配線内容



## 2. 各部の名称と機能

### 1. キオスクステーション (ST-171H)

業務用オリジナルPCを搭載し、最小サイズで、ハイスペック・ハイクオリティを実現しました。トラブルゼロを目指して熱対策も万全で、さらに、PC部の扉開閉、PC起動はKey操作で行うため、不正アクセスを防止します。

#### PC部

ICカード毎の個別の認証画面データを保存し、リーダーからの情報を受け、カードIDとPC上に保存されたIDが合致した場合に、該当する認証画面をディスプレイ上に表示します。

#### セキュアードディスプレイ

可視化フィルムを使用しないと画面表示を見ることの出来ない特殊液晶ディスプレイで、機密情報入力時などに周囲からの覗き込みを防ぐ事が可能です。

#### RFIDリーダ/ライタ

セキュアードディスプレイ部に組み込まれており、ICカードとのやりとりの結果、登録済みのカードを識別すると、PCに信号を送る働きをします。

#### コントローラ

PCからの出力情報を受けて、ドアへの信号を送ります。LED(表示ランプ)、回転灯への信号等もここで制御します。



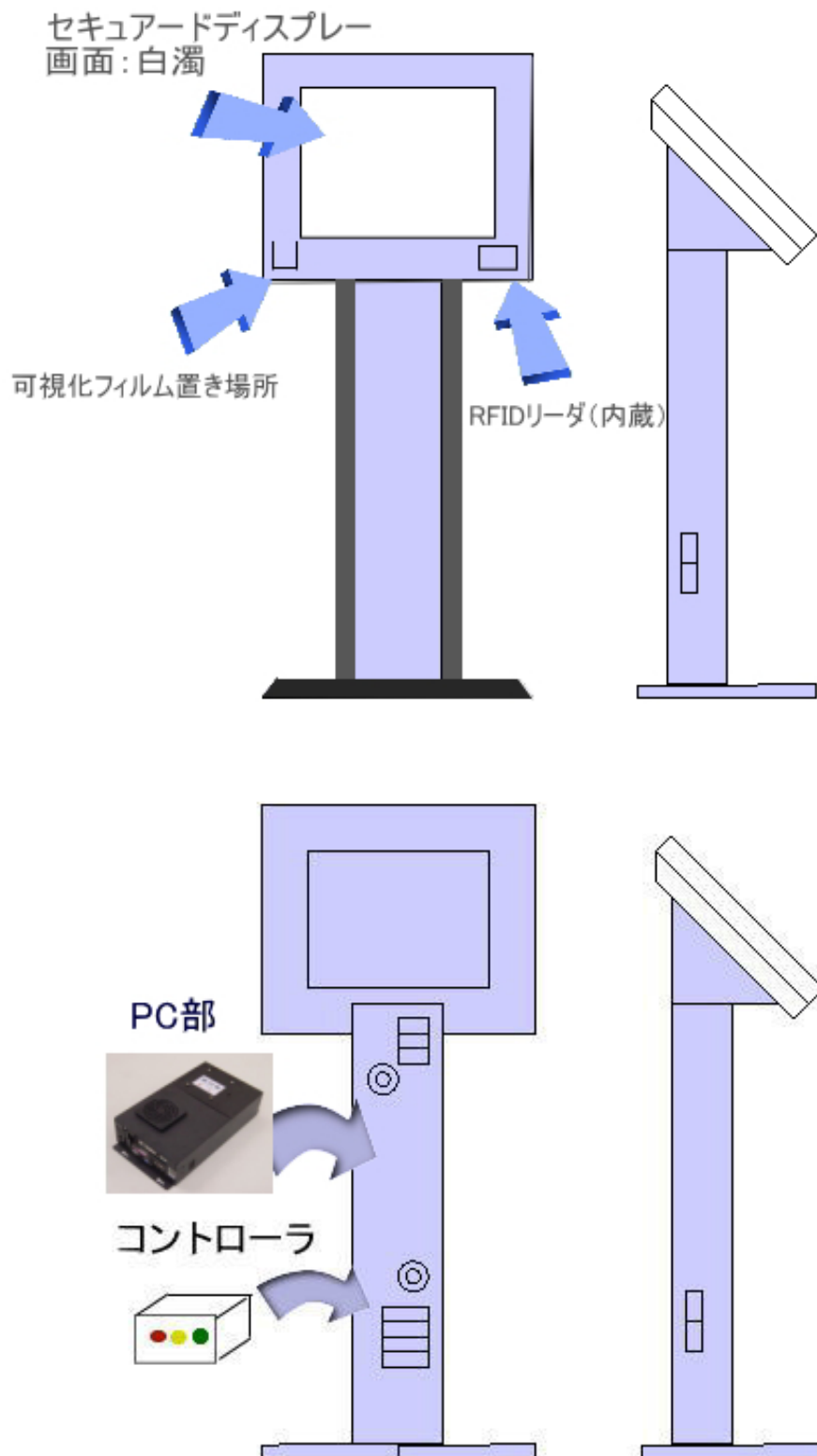
|          |   |
|----------|---|
| ディスプレイ   | 17インチ セキュアードディスプレイ  |
| タッチパネル   | 超音波方式   |
| OS       | Windows XP Pro  |
| CPU      | Pentium (4) 2.8 GHz   |
| メインメモリ   | 512MB   |
| HDD      | 2.5インチ 40GB   |
| CD-ROM   | 24倍速  |
| ネットワーク   | 10/100-100/1000Mbps   |
| インターフェース | USB(2.0) x4 LAN x 1 RGB x 1<br>PS2ポートマウス/キーボード対応<br>Serial x 2 Parallel x 1 PCIスロット x 1 |

### 2. ICチップ内蔵の専用アクセスカード

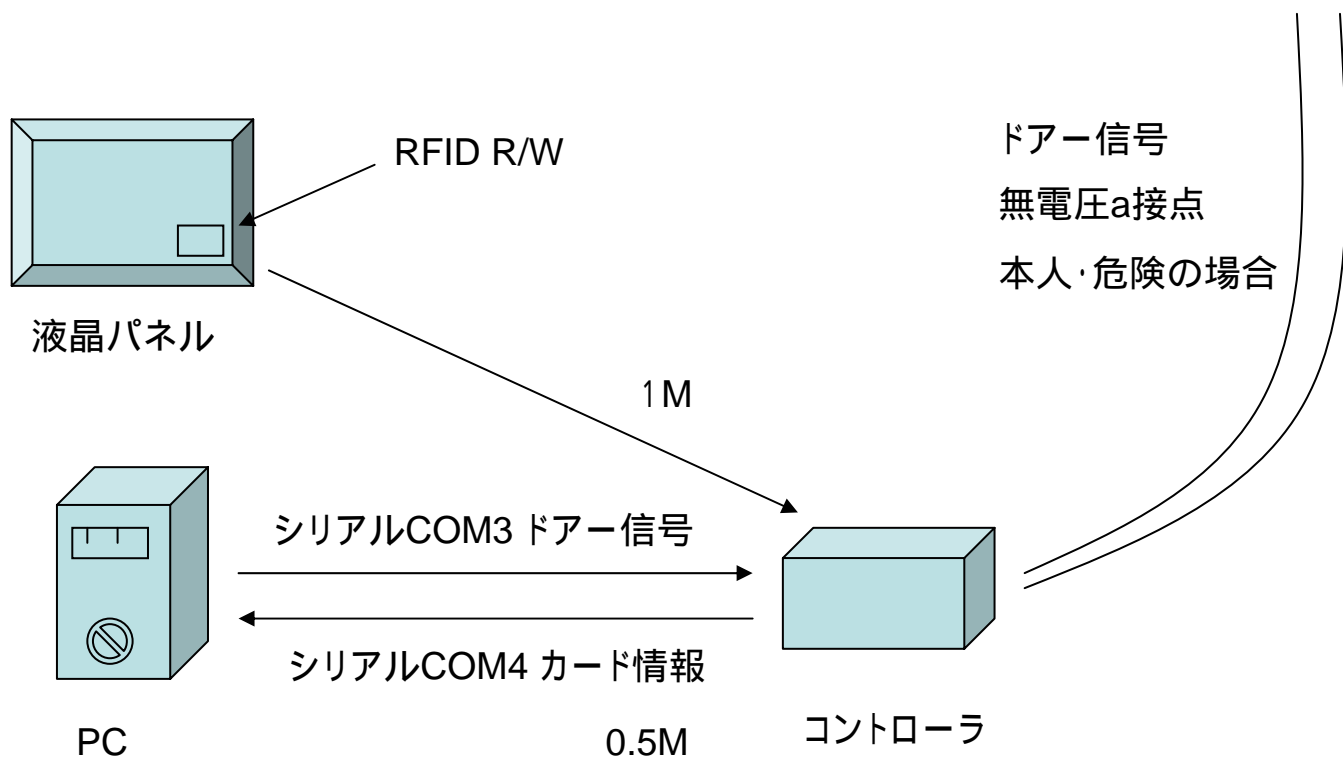
PCに予め登録した認証を呼び出すためのアクセスカードです。登録済みIDカードをリーダーに近づけ、ID識別が取れた場合のみ、ID毎に個別に設定された認証画面を立ち上げます。端末に組み込まれている可視化フィルムを使用して、画面表示を確認します。

|          |   |
|----------|---|
| 型式       | ORW1-001<br>I-CODE  |
| 動作周波数    | 13.56MHz  |
| RF出力     | 最大36mW  |
| 通信距離     | 0~60mm(I-CODE)<br>※ 弊社標準カード、アンテナ中心部にて   |
| インターフェイス | シリアル/MOS/RS-232C/インターフェイス<br>RS-232C(半二重通信、D-sub9P)<br>【通信速度】38400bps<br>【通信方式】誤歩同期方式<br>【データ構成】D=8,S=P=1,F=N<br>【誤り検出】CRC方式<br>【応答方式】ACK,NAK,レスポンス |
| 入力電源     | DC5V  |
| 消費電流     | 最大50mA RFキープOFF時<br>最大150mA RFキープON時  |
| 保存温度     | -30℃~+80℃   |
| 使用温度     | -10℃~+65℃   |
| 外形寸法     | 33(幅)×13(高さ)×44(奥行)mm   |
| 質量       | 34g   |

### 3. 入室管理用キオスクステーション構成図

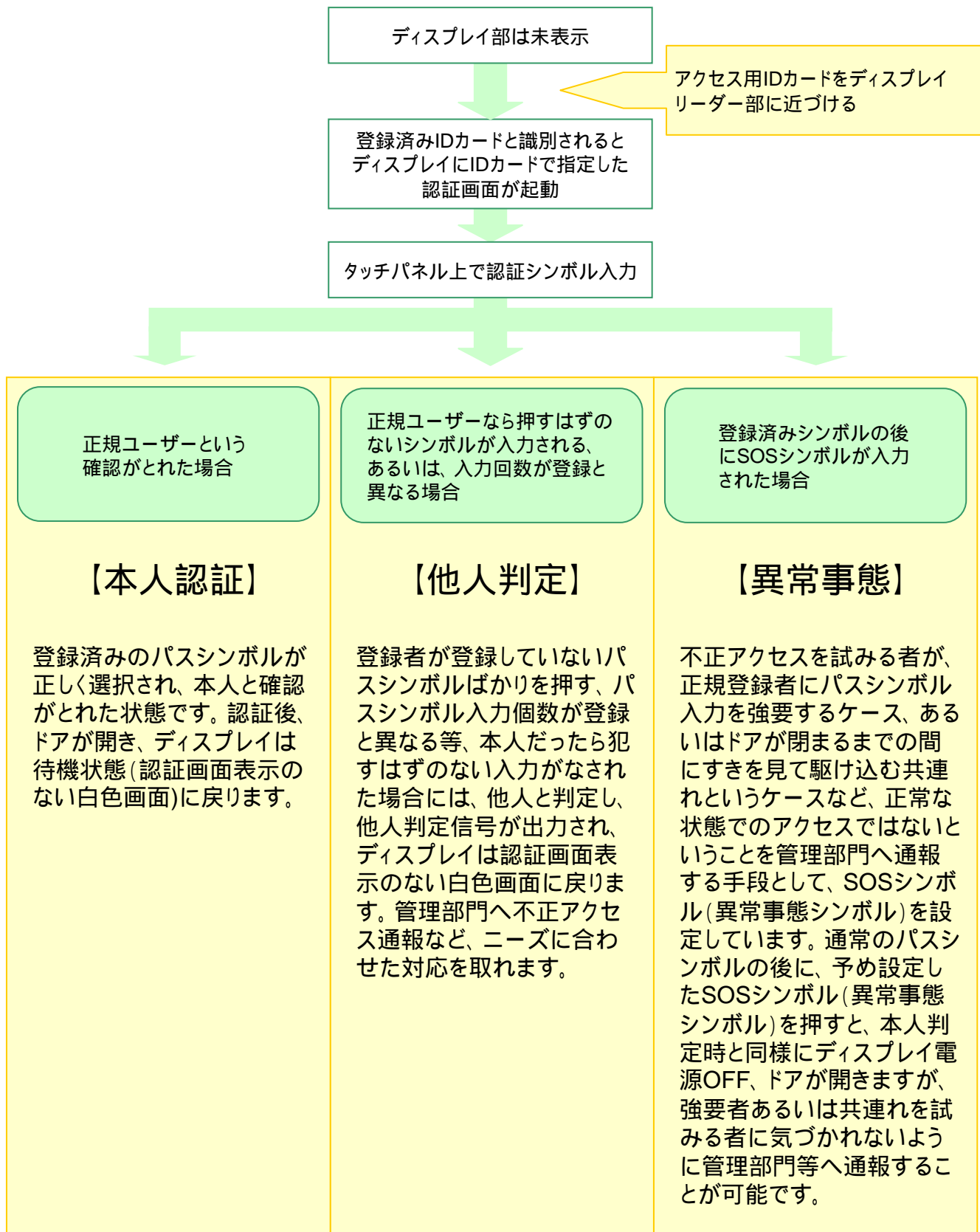


## 4. 配線図



## 5. システムのフローチャート

アクセスから認証完了までの流れは下記の通りです。



## 6. 認証操作

1. 登録済みのIDカードをディスプレイ右下に格納されたリーダー部にかざします。
2. 登録済み正規ユーザの場合、セキュアードディスプレイに、本人認証画面が表示されます。
3. パスシンボル登録時の条件通りに正しく選択し、最後に左上の I (インプット) ボタンを押すとドアが開きます。

認証作業終了後にはディスプレイ表示は白色一色になり、次のユーザのために待機状態となります。

4. 誤って、隣接するシンボルを押してしまった等、入力ミスに気づいた場合は、R (リセット) ボタンを押せば、もう一度最初から入力出来ます。
5. 入室しようとしたものの、忘れ物に気づいた等の理由により、入室を取りやめ、その場を離れなければならない際には B (バック) ボタンを押せば、ディスプレイ表示が白色一色になり、待機状態に戻ります。万一、Bボタンを押さずにその場を離れても一定時間経過後は待機状態に戻るようタイムリミットを設けています。

### 認証画面の例



## 6. 認証シンボル・画像の登録

認証用のパスシンボルを登録します。  
認証用に使用できるのは、2個以上8個以下ならいくつでも選択可能です。  
例えば次のような思い出をパスシンボルにします。

『孫が小さい頃、パンダを見に動物園に行ったものだ。』

使用する画像は、



私の写真



孫の写真



パンダの写真

としました。



該当する画像をクリックし、最後にインプットを意味する「I」を押します。



確認のため、再度同じ画像、順序を選択し、「Re. I」を押します。



認証用パスシンボル登録の次に異常事態シンボルの登録を行います。  
(なお、異常事態シンボル登録なしを選択した場合は次の画面は表示されません。)

認証シンボルの登録が完了しました。次に異常事態  
通報シンボルを登録してください。



「帰り道で蓮の花に見とれて池に落ちた」という思い出に基づいて、



を異常事態シンボルにします。



異常事態シンボルを2回入力すると下記の画像が出てきます。  
そのまま初期登録をクリックすると登録完了です。

